

秋を感じる今日この頃



大きな角を持つ
トナカイのデナリ (左)

秋も深まり、初雪に備えを始める時期になってきました。10月下旬には湿ったド力雪が降ることもあるから油断はできません。特に、とりの村の天井を覆うネットにベタ雪が積もると、ネットが破ける事態になりかねません。とりの村の水鳥やフラミンゴたちを建物に収容して、天井のネットを外します。越冬準備の始まりです。

この手紙を書いているのは9月の4連休最終日。天候にも恵まれ、想定をはるかに超えるほど多くの来園者数でした。インバウンド(外国からの観光客)や団体客がほとんどおらず、今年は1万人を超える日はないだろうと思っていたので、うれしくもあり戸惑いもあった連休でした。

さて、皆さんは秋の始まりを何で感じますか? 私はエゾシカやトナカイの雄の角が完成して「枯れ角」になることでしょうか。今年のデナリの角の立派さ、大

きさには目を奪われます。春から秋にかけて生える袋角(生え替わった柔らかいこぶ状の角)の時期のシカの仲間、いわば草食系男子です。ところが、枯れ角になると凶暴な肉食系男子に豹変します。少々言い過ぎですが、デナリも一晩で豹変します。まるでジキルとハイドです。角が触れる物には何にでも挑みかかり、筋トレに余念がありません。餌台は木っ端みじんに破壊されました。放飼場の木に向き合い、あたかも、お相撲さんが鉄砲稽古をしているようです。飼育係が近づいただけで、低いうなり声を上げながら頭を下げて向かってきます。秋だなと、しみじみ感じます。サンタさんのトナカイのイメージを壊すようですが、ご心配なく。クリスマスまでには雄の角は落ちてしまします。トナカイには雌にも角があり、クリスマス時期に角があるのは雌。もしくは去勢した雄です(シカの仲間では唯一、トナカイだけ雌にも角があります)。


気が早いですが、楽しいクリスマスが迎えられますように。



旭山ピックアップ

環境保全につながる

エゾシカを原料とした
オフィシャルグッズが誕生

エゾシカ油を原料としたスキンオイル「旭山バーム」や、柔らかくて強い「エゾシカ革グッズ」を新しいオフィシャルグッズとして販売しています。詳しくは、旭山動物園  をご覧ください。



旭山バーム



キーホルダー




名刺カードケース




スマートフォンケース


旭山動物園をもっと楽しむ

11/3は市民感謝デー

 旭川市民は入園料が無料(運転免許証や健康保険証などの提示が必要)
11/3(火) 9:30~16:30 (入園は16:00まで)

園内イベント

詳細は決まり次第、旭山動物園  に掲載

最新ニュースは旭山動物園  で!

【詳細】旭山動物園 (東旭川町倉沼 電話36・1104)

開園日時変更のお知らせ

夏期開園

- 10/15(木)まで = 9:30~17:15
- 10/16(金)~11/3(火) = 9:30~16:30 (いずれも入園は16:00まで)

冬期開園

- 11/11(水)~来年4/7(火) = 10:30~15:30 (入園は15:00まで。12/30(水)~1/1(金)は休園)